

地域クラブ活動への取組概要（大月市I）

自治体の基本情報 （令和7年12月1日現在）

人口	20,917人	公立中学校数	2校	公立中学校生徒数	383人
部活動数（常設）	運動部：19部活 文化部：4部活	部活動改革 担当部署名	大月市教育委員会 学校教育課	協議会等の名称	大月市立中学校部活動地域 連携及び新たな地域クラブ 活動への移行推進協議会

地域クラブ活動（体験会を含む）概要

実施日時	令和7年12月6日（土） 8時30分～11時30分	【活動の成果】 合同練習により、普段より大人数で練習することができ、より実践的な練習が可能となった。参加した生徒たちは他校の生徒たちと交流しながら、練習に取り組み、さらに仲間と指摘し合いながら、相手へしっかり伝えることを意識していた。普段は1つのポジションに1人ずつであるが、そこに複数の選手が配置されることで競争の意識も働かし、程よい緊張感の中でプレーしていた。参加した生徒たちにとっては非常に効果的な取り組みであったと言える。 また、当日の指導者は、1校（大月東中）の教員2名で指導にあたり、その他の教員は休むことができていた。今後もクラブでの活動時では交代で指導していく予定であり、教員の働き方改革にも一定の効果があると言える。	
実施種目	軟式野球（北都留BBC） ※北都留BBC・・・現在活動している地域クラブ		【活動の課題】 ・現在、中学校別で教育内大会に参加し、支部代表を争っているため、シーズン中の合同活動があまり多くできていない。 ・教育内大会の参加方法について、今後も慎重に検討が必要である。 ・継続的な活動になるようより多くの指導者を確保することが必要である。
活動場所	猿橋中学校グラウンド		【今後の対応と来年度に向けて】 現在オフシーズンをメインに活動している地域クラブでの活動（北都留BBC）の体制を整え、土日の活動を徐々に地域クラブでの活動に移行させ、令和8年度より認定地域クラブとなるよう今後も協議、準備していく。
指導者について	大月東中 教員2名（学校長、顧問） ※北都留BBCの活動では、指導に協力してくれる教員が複数人いる		
参加者について	24人（大月東中11人、猿橋中11人、上野原西中2人） 移動手段は保護者送迎		
費用負担について	年間800円（保険代） （大会参加時には大会参加料を参加人数で別途負担）		

活動資料(チラシ・写真・実施要項等)



地域クラブ活動への取組概要(大月市2)

自治体の基本情報 (令和7年12月1日現在)

人口	20,917人	公立中学校数	2校	公立中学校生徒数	383人
部活動数(常設)	運動部: 19部活 文化部: 4部活	部活動改革 担当部署名	大月市教育委員会 学校教育課	協議会等の名称	大月市立中学校部活動地域 連携及び新たな地域クラブ 活動への移行推進協議会

地域クラブ活動(体験会を含む)概要

実施日時	令和7年12月14日(日) 9時00分~12時00分
実施種目	バスケットボール女子
活動場所	猿橋中学校体育館
指導者について	猿橋中 教員1名(顧問) 部活動指導員1名
参加者について	9人(大月東中2人、猿橋中7人) 移動手段は保護者送迎
費用負担について	なし

【活動の成果】

生徒たちは、他校の生徒とも普段から試合やバスケット教室などで一緒に活動することも多いためか、ペアでのトレーニングにおいても他校の生徒同士でペアとなるなど違和感なくコミュニケーションをとって活動していた。大月東中のバスケットボール部の顧問は、バスケットボールを経験してきた専門の教員ではないため、バスケットボールの専門性の高い猿橋中の顧問や部活動指導員から、細かい技術指導を受けることができたのは、生徒たちにとって大きな効果があったと言える。また、普段よりも多くの人で練習することでさまざまなバリエーションでの対人練習がやりやすくなった。

【活動の課題】

- ・現在、中学校別で教育内大会に参加し、支部代表を争っているため、シーズン中の合同活動があまり多くできていない。
- ・教育内大会の参加方法について、今後も慎重に検討が必要である。
- ・継続的な活動になるようより多くの指導者を確保することが必要である。

【今後の対応と来年度に向けて】

今後は専門的な指導者に、より多く参加していただき、交代で指導することにより教員の働き方改革にも繋げ、さらには事務体制や運営体制を整え、クラブ化も見据えながら取り組んでいく。

活動資料(チラシ・写真・実施要項等)

